

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
1	豊後高田	22	一日砂防教室	都甲小学校	地域の将来を担う子供達に、土木のすばらしさ、自らが生活する場である地域と今後の地域づくりについて関心を持ってもらうことを目的とする。
2	国東	22	赤根富来浦線(上成仏地区)	上成仏地区住民(約20名)(赤根富来浦線未改良区間のうち終点側に位置する地区)	2車線改良要望を受けているが、急峻な地形や費用対効果により大規模な改築が困難な上成仏地区において、関係住民と意見交換等を重ねることで、視距改良や待避所設置等で対応する旨の理解を得る。また、道路美化等の維持管理活動への住民参画を促す。
3	国東	22	津波土木未来教室	姫島小学校	今年2月に発生したチリ地震による津波警報での対応や、今後高確率で予測されている東南海、南海沖地震について、姫島村の小学生を対象に地震、津波及び海岸工事について、防災意識や防災工事について理解を深めてもらい、美しく風光明媚な姫島村を守る心、愛する心を育んでもらう。
4	別府	22	二級河川 境川(砂防河川)	境川を守る会	境川の清掃ボランティア活動を「境川を守る会」と協働して行い、河川利用者の環境美化意識向上を図るとともに、環境美化標識を設置し美化活動を周知する。
5	大分	22	都市計画道路下郡中判田線・大分港西大分地区	大分県立佐伯鶴岡高等学校	就職や進学等これからの方向を決める上で、重要な時期の佐伯鶴岡高校システム工業科3年生を対象とした現場見学会を行い、土木工事の現場や施工機械を実際に見てもらうことにより、大分県の土木建築行政に興味や関心をもってもらう。
6	大分	22	一級河川大分川水系尼ヶ瀬川	大分市立城南中学校	城南中学校の生徒およびPTAと協働して尼ヶ瀬川の清掃活動を行うとともに、周辺住民に対し川にゴミを捨てさせない活動を実施し、良好な河川環境の保全と住民の河川愛護意識の啓発活動を行う。
7	大分	22	一級河川大野川河川改修事業	大分市立上戸次小学校	大野川において、地元の小学生に河川改修の工事現場を見学してもらうことにより、河川工事の目的を理解してもらうとともに、大野川に愛着を持ってもらう。
8	臼杵	22	臼杵港・下ノ江港(海岸)	大分県漁業協同組合臼杵支店、臼杵市	「海の日」に、漁協・臼杵市・臼杵土木事務所が協働で海岸清掃を行い良好な海岸環境の保全と住民の海岸愛護意識の啓発活動を行う。
9	臼杵	22	臼杵川環境調査	地元自治体、臼杵川河川漁協、大分工業高等専門学校	臼杵川における環境調査を実施するにあたり、地元精通している地元住民及び臼杵川河川漁協と協働することにより、より現状の把握を深めるとともに、今後実施する河川改修事業の円滑化を図る。さらに、大分高専と協働し、将来を担う若い世代に、一般の方も交えた中で現場体験をしてもらい、土木建築行政に対する理解を深める。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
10	臼杵	22	国道217号佐志生工区	佐志生小学校	国道217号佐志生工区道路事業で橋梁上部工工事を行うにあたり、地元の佐志生小学校の児童が橋銘板を書き、また、自らの手で現地に設置することによって、道路事業をより身近に感じ、事業の必要性について理解を深める機会を設ける。
11	佐伯	22	国道388号小蒲江～森崎浦バイパス	佐伯市立猪串小学校	トンネル工事現場付近の小学校関係者に、トンネル工事について理解を深めてもらい、建設工事に携わる人々の苦労等の体験談を紹介することにより、就職や進学等これからの方向を決める上での社会勉強の一環を担うことを目的として実施する。
12	佐伯	22	防災教室～向船場地区急傾斜地崩壊対策事業	直川放課後児童クラブ、直川社会福祉協議会	急傾斜地崩壊対策事業に対して、直川放課後児童クラブの学童や社会福祉協議会関係者に、土砂災害の怖さ、発生した場合の対応などを説明したうえで、社会資本整備としての急傾斜事業の必要性、工事の特性、地域への配慮等について理解を深めてもらう。
13	豊後大野	22	管内道路の維持管理	豊後大野市、地域団体(各路線期成会、おおの女性の会)	市、地域団体(各種期成会、おおの女性の会)と協働で「豊後大野みちづくり検討会」を開催し、道路の維持管理面において住民協働のあり方を検討することで、更なる”道路”に対する価値観の共有と、協働体制の確立を目指す。
14	豊後大野	22	管内管理河川の維持管理と利用促進	豊後大野市環境衛生課、建設課、上下水道課 自治会、三重川を守る会、三重町くらしを考える会	住民と協働で河川の維持管理に関する検討会を開催し、住民と協働して維持管理を行うしくみ等について三重川をモデルケースとして検討を行う。
15	玖珠	22	一級河川 松木川	九重宝夢工房、竜門観光協会、東飯田小学校 (九重宝夢工房は住宅や道路、田畑の障害木撤去による環境整備、里山保全を目的とした石窯による炭焼きに取り組んでいる)	松木川周辺は竜門の滝などを有する観光地であるが、合流する本川玖珠川に比較すると水質の悪化が際だっている。これは周辺の温泉施設の影響もあるが、家庭から出る生活排水の影響も大きいものと考えられる。そこで木炭、竹炭による水質浄化や各家庭に対して河川の水質浄化の啓発活動を行うものである。
16	玖珠	22	主要地方道 日田玖珠線	八幡小学校児童、教職員 (平成13年当時)	地域住民に土木施設(橋梁)を活用したイベント(タイムカプセル開封)の場を提供し、公共土木施設に対して愛着・関心を持ってもらうことで、今後の土木建築行政への積極的な住民参画を期待する。
17	玖珠	22	一般県道 下恵良九重線(田代地区)	田代地区住民	地区住民と土木事務所職員が協働して、路肩改良工事計画区間の交通支障木等の除去作業を行うことにより、県道に対して愛着・関心を持ってもらい、地域住民主体となった草刈り等維持作業体制の確立と継続実施を目指すものである。
18	玖珠	22	一般県道 下恵良九重線2(田原地区)	田代地区住民、田尻原地区住民	
19	玖珠	22	一般県道 菅原戸畑	県道菅原戸畑線沿線住民	
20	日田	22	曾家地区急傾斜地崩壊対策事業	日田市前津江振興局、日田市教育委員会、赤石小学校	保全対象である赤石小学校曾家分校と赤石小学校の児童、職員等を対象に、急傾斜事業をはじめとする砂防事業の必要性などについて理解を深めてもらう。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
21	中津	22	津民川・犬丸川・小袋川	中津市立津民、真坂、深水小学校児童 合計41名 及び教諭及び希望者	土木未来教室の趣旨に基づき、地域の将来を担う子供達に、土木のすばらしさ、自らが生活する場である地域とこんごの地域づくりについて関心を持ってもらうことを目的とする。
22	中津	22	中津山国自転車道線	観光協会、地区の方々、希望者	旧山国町は、かかしワールド等イベントを実施して地域振興を行っている。道の駅山国からコア山国までの中津山国自転車道線にかかしを設置し、社会資本を有効利用した地域イベント、社会資本有効活用、地域の課題について地域住民と検討会を開催する。
23	中津	22	主要地方道 森耶馬溪線	観光協会、商工会、大交北部バス、地区の方々、希望者	本路線は山と川に挟まれており幅員が狭いく、特に秋季の観光シーズンには車両の離合にかなり支障をきたしている。一方、自然景観が優れた地域であり、名勝耶馬(厳正保存地区)や耶馬日田英彦山国定公園(特別保護地区)等にも該当しているため、ハード対策が困難な状況となっている。地域と協働し、解決策の検討を行い、ソフト対策等社会実験を行うなどことで、交通処理計画を検討する。
24	宇佐	22	2級河川 駅館川	地元自治会、建設業事業者、宇佐市、北部振興局	身近な自然空間である河川への地域住民の関心の高まりに応えるため、関係団体との協働による良好な河川環境の保全を積極的に推進すると共に、市民の河川愛護意識の醸成を図ることを目的とする。
25	ダム	22	稲葉ダム	稲葉ダム地域振興協議会・稲葉ダム対策協議会 (稲葉ダムの地権者協議会)、竹田市教育委員会	本年度にて事業完了となる稲葉ダムにおいて、地元住民および地元小学校と連携し、周辺環境整備の一環として植樹活動を実施する。本活動により、地元住民がダムをより一層身近に感じる施設となることを目的とする。
26	駅周辺	22	大分駅連続立体交差事業	春日町小学校、大道小学校、金池小学校、附属小学校	大道陸橋撤去に伴う渋滞対策等について、交通弱者の小学生及び学校関係者に対し、事業内容や渋滞・安全対策に対する説明を行い、協力体制や意識の向上を図るとともに、大分県の土木行政に興味や関心を持ってもらう。
27	河川課	22	おおいた減災フェア	一般県民	災害被害を最小限に減らす「減災」という考え方を県民に幅広く周知するとともに、日頃身近に接することの少ない防災関係機関の活動状況を紹介し、減災のための正しい知識や、「自助」「共助」の重要性を認識してもらう。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
1	豊後高田	23	一日砂防教室	香々地小学校	土砂災害の被害を最小限にするためには、一人一人が日頃から正しい防災知識を身につけ、有事の際は適切な避難行動を取ることが重要である。ビデオや模型実験、現場体験等を通じて、児童に土砂災害の恐ろしさや日頃からの備えなどを学んでもらうため、一日砂防教室を実施する。
2	国東	23	津波教室	(社)国東市ボランティア連絡協議会 姫島小学校	昨年3月11日に発生した東日本大震災の教訓を踏まえ、国東土木管内の沿岸部に位置する小中学校6校を対象に、(社)国東市ボランティア連絡協議会と協働で地震と津波についての出前事業を開催する。子供達への「自分の命は自分で守る」という防災・減災に向けた意識啓発を目的とする。
3	別府	23	八坂川環境美化活動	市民団体:であいねっとわーくともだち	八坂川河口部において、小学生を対象に環境学習を行い、次世代の人材育成を行うとともに、行政と河川愛護団体との日常の連携を強化する。
4	別府	23	春木川防災訓練における啓発活動	市民団体:春木川を守る会、春木川小学校	春木川流域の春木川小学校児童を対象に、春木川を守る会と協働で環境学習および河川清掃を行うことで児童の河川愛護意識の向上を図るとともに、行政と河川愛護団体との連携を強化する。あわせて防災メールアドレスの周知を行う。
5	大分	23	七瀬川改修工事現場見学会	野津原東部小学校	七瀬川において河川改修工事を実施しており、地域を流れる七瀬川の変化について、野津原東部小学校に対しイベントを通じて周知することで、川との繋がりを深める。
6	大分	23	弓立上戸次線道路維持活動	大分市大字河原内 河原内地区住民	住民主体による交通支障木等の伐採作業をサポートすることにより、県道に対して愛着・関心を持っていただき、地域住民主体となった維持管理体制の確認と継続実施を期待する。
7	臼杵	23	海の日清掃活動(臼杵港・下ノ江港)	大分県漁業協同組合、臼杵市役所	「海の日」における臼杵内沿岸一帯の海岸、港湾等における一斉清掃活動を通じて、海岸、港湾等の環境の保全を図るとともに、関係機関との良好な関係の構築を図る。
8	臼杵	23	臼杵川の環境美化及び自然環境調査	地元自治会、臼杵河川漁協	臼杵川河川敷の草刈り及び魚類調査を河川漁協及び地元住民と協働で実施することで、河川と地域との結びつきを再認識してもらうとともに、今年度から実施予定の河川改修事業への理解を深めてもらう。
9	佐伯	23	急傾斜地崩壊対策事業意見交換会	葛原地区住民	急傾斜地崩壊対策事業及び自然災害に対して、葛原地区住民に、自然災害の危険性、発生した場合の対応などを説明したうえで、社会資本整備としての急傾斜事業の必要性、工事の特性、地域への配慮等について理解を深めてもらう。
10	佐伯	23	県道西浦河内線道路事業意見交換会	近隣保育園児、西浦小学校、西浦地区住民	道路改良工事に対して、地元住民や地域学童を含めた学校関係者に社会資本整備の必要性、本事業の成り立ち、経緯等について理解を深めてもらい、道路に対する愛護精神の醸成を図る。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
11	豊後大野	23	豊後大野かわづくり検討会	大分地域ネットワーク(柴北川を愛する会)	豊後大野市の中心を流れる大野川とその支川は、護岸や親水施設も充実しているが、河川内に葦が大量に繁茂し、河川利用を阻害している。また人家密集区であることから、花見・川散策や野鳥観察・農業用水と河川利用も多様であり、その役割は大きい。継続できる河川美化活動等の周知活動を行い、地域住民の連携を図り川の思いの醸成を図ることを目的とする。
12	玖珠	23	玖珠山国線道路維持活動	玖珠町大字古後 古後地区道路期成会役員	地区住民と土木事務所職員が協働して、未改良区間の交通支障木等の除去作業を行うことにより、県道に対して愛着・関心を持ってもらい、地域住民主体となった草刈り等維持作業体制の確立と継続実施を期待する。
13	玖珠	23	菅原戸畑線道路維持活動	菅原戸畑線沿線住民	住民主体による交通支障木等の伐採作業をサポートすることにより、県道に対して愛着・関心を持っていただき、地域住民主体となった維持管理体制の確立と継続実施を期待する。
14	日田	23	和田大鶴停車場線道路維持活動	和田大鶴停車場線沿線住民	地区住民と土木事務所職員が協働して、交通支障木等の除去作業を行うことにより、県道に対して愛着・関心を持ってもらい、地域住民主体となった草刈り等維持作業体制の確立と継続実施を期待する。
15	日田	23	道路愛護に関する啓発活動	日田市立三和小学校、自治会、日田市大分県建設業協会青年部日田支部	地元小学生の発想により歴史国道(H8指定)に「道しるべ」を設置し、併せて道路の変遷を勉強することにより道路の重要性とその役割を理解してもらい、道路愛護の継続を期待する。
16	中津	23	国道212号、中津山国自動車道線道路維持活動	耶馬溪町観光関係者、中津市役所	中津市役所より国道212号及び中津山国自転車道線の景観整備にかかる要望書が出されたことを契機として、土木事務所、市役所、観光関係者で景観整備にかかる維持活動を協働して行う会議を開くこととし、協働体制の確立を目指した。協働活動の一環として第二山国川橋(自転車道)の高欄と周辺のガードパイプの清掃を行った。
17	中津	23	中津山国自転車道線道路整備意見交換会	地域推進対策推進会議	かかしワールドと連携し、中津山国自転車道線にかかしの設置を行い、社会資本の利用促進と地域の課題について地域住民と懇談会を開催する。
18	中津	23	犬丸川河川改修事業現場見学会(橋銘板設置)	今津小学校	犬丸川を渡河する今津橋の完成に合わせ、治水事業の説明と小学生に橋銘板の下書を依頼して設置してもらうことにより、橋に対する愛着と河川事業に関心をもってもらう。
19	中津	23	防災説明会、意見交換会	陸閘管理委託者、地元自治委員、市役所	海岸堤防・防災関連の情報や現在行われている海岸事業(突堤工事)の現場紹介を3月18日にNPOが主催する海岸清掃イベントの際、パネル展示により行うと共に、別日程で陸閘管理者などに対し、陸閘管理に関する現場説明会を行い、その重要性の認識などについて地域住民と意識共有を図る。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
20	中津	23	中津三光道路現場見学会	中津市立株小学校	土木の日と連携して、現在建設中である「中津日田道路」の現場で、建設機械や測量機器に直接接触れることで、土木に関する知識や土木施設への愛護の気運を高めてもらうことを目的とする。
21	宇佐	23	駅館川環境美化活動	宇佐市、地域ボランティア、建設業者	身近な自然空間である河川への地域住民の関心の高まりに応えるため、関係団体との協働による良好な河川環境の保全を積極的に推進するとともに市民の河川愛護意識の醸成を図ることを目的とする。
22	宇佐	23	向野川環境美化活動	宇佐市、地域住民	地域と協働し、特定外来生物として指定されている「オオフサモ」を除去し、良好な河川環境の保全を積極的に推進するとともに市民の河川愛護意識の醸成を図ることを目的とする。
23	ダム	23	玉来ダム事業啓発活動	竹田市、竹田市観光ツーリズム協会、NPO法人 里山保全竹活用百人会	昭和57年、平成2年の竹田大水害を契機として、建設が計画された玉来ダムについて、「竹楽」という場を通して訪れた方々に、過去の水害とダム建設の必要性について理解してもらうことによって、より円滑な事業推進を目指す。
24	駅周辺	23	大分駅付近連続立体交差事業啓発活動	近隣学校(金池小、大道小、春日町小、聾学校)	連立事業の沿線学校の生徒を対象に事業説明(高架に関するクイズ)や駅部の建設現場の見学を行い、高架開業する大分駅・JR日豊本線と土木行政への興味・関心を持ってもらう。
25	駅周辺	23	大分駅付近連続立体交差事業啓発活動(開業)	大分市、JR九州 大分駅高架・駅周辺総合整備促進協議会	高架全面開業を迎えるにあたり、広く県民に周知する活動を行うことで、大分駅付近連続立体交差事業について県民の理解を深めるとともに、円滑な事業展開を図ることを目的とする。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
1	豊後高田	24	一日砂防教室	高田小学校	ビデオや模型実験、現場体験等を通じて、地域の砂防事業の必要性・理解を広め、児童に土砂災害の恐ろしさや日頃からの備えなど学んでもらうため、高田小学校児童を対象に「一日砂防教室」を開催した。
2	豊後高田	24	夷堅来線「請橋」橋梁上部工架替工事(橋銘板設置)	三浦小学校	夷堅来線の道路改良事業にて、地域における社会資本整備に親しみをってもらうことを目的に、橋梁に設置する橋銘板の文字を地元の三浦小学校児童に書いてもらった。完成にあわせて、土木未来教室を実施し、社会資本整備に関する説明及び橋銘板のお披露目を行った。
3	国東	24	安岐海岸海岸環境整備	安岐地区地元住民	海岸周辺に民家が多くあり、浜風による海砂の標砂対策が喫緊の課題となっている。地元住民と協働で防砂対策としてネット張り作業を行い、海岸環境保全活動への住民参画を促した。
4	別府	24	杵築市街なみ環境整備事業	杵築市護町会、杵築市、大分大学、日本文理大学	城下町周辺地区を中心として、街なみ整備のための様々な活動が推進されているが、それと逆行して、活動を停滞させるような空き家や老朽化した住宅等が増えており、大きな課題の一つとなっている。それらの現状認識を深め、また有効な活用方法等を検討・提案することで、今後の活動のモデルプランを作成し、具体の事業へつなげていく。
5	別府	24	別府港海岸餅ヶ浜地区環境美化活動	大分ライフセービングクラブ	大分県管理海岸である別府港海岸餅ヶ浜地区の維持管理体制の構築。自治会長・まちづくり団体とも協働で清掃活動を行い、維持活動の継続についての問題点の提起、解決策の方向性の模索を行った。
6	別府	24	春木川環境美化活動	春木川を守る会、春木川小学校	春木川流域の春木川小学校児童を対象に、春木川を守る会と協働で環境学習および河川清掃を行うことで児童の河川愛護意識の向上を図るとともに、行政と河川愛護団体との連携を強化した。
7	大分	24	大分大野線道路維持活動	大分市大字河原内 河原内地区住民	住民主体による交通支障木等の伐採作業をサポートすることにより、道に対して愛着・関心を持っていただき、地域住民主体となった維持管理体制の確立と継続実施を期待するもの。今回、地区住民と土木事務所が協働し支障木の伐採作業等を行った。
8	大分	24	七瀬川環境学習	野津原東部小学校	当日は「七瀬川の工事」の説明、大分川魚道協同組合による「七瀬川の魚」の話、ダム模型実験を行った。またコンサルタントの協力のもと、実際に川に入り魚を捕まえたり、事前に準備したタッチプールを使用し、七瀬川にいる生き物との触れ合いを行った。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
9	大分	24	坂ノ市中戸次線現場見学会(橋銘板設置)	川添小学校(6年生)	川添小学校児童を対象として、坂ノ市中戸次線川添工区の工事について説明を行い、橋の名前【百堂橋】や完成年月日を記載した橋名板の原稿作りを依頼した。原稿を基に橋銘板の製作を進め、橋銘板のお披露目とあわせて、現場見学会を行った。
10	大分	24	七瀬川環境維持活動	ななせ交流会	浸水空間確保のため、河川内の草刈り作業をサポートすることにより、七瀬川に対して愛着・関心を持っていただき、地域住民主体となった維持管理体制の確立と継続実施を期待するもの。大分川ダム事務所協力のもと、ななせ館を拠点とし作業を行った。
11	臼杵	24	臼杵川環境美化・自然環境調査	地元自治会 臼杵河川漁協	臼杵川河川敷の草刈り及び魚類調査を河川漁協及び地元住民と協働で実施することで、河川と地域との結びつきを再認識してもらうとともに、今年度から実施予定の河川改修事業への理解を深めてもらった。
12	臼杵	24	港湾、海岸環境美化活動	大分県漁業協同組合臼杵支店 臼杵市役所	「海の日」における臼杵市内沿岸一帯での港湾、海岸等での一斉清掃活動を通じて、港湾、海岸等の環境の保全を図るとともに、関係機関(漁業協同組合臼杵支店など)との良好な関係の構築を図った。
13	臼杵	24	末広川環境美化・自然環境調査	地元自治会 臼杵河川漁協	末広川河川敷の草刈り及び魚類調査を河川漁協及び地元住民と協働で実施することで、河川と地域との結びつきを再認識してもらうとともに、川遊びを行うことにより河川への愛着を深めてもらった。
14	佐伯	24	佐伯弥生バイパス開通前ウォーキング	地元住民、バイパス周辺関係者 等	第2期工区の開通を前に佐伯弥生バイパスの通り初め(ウォーキング)を行い、地元住民及び学校関係者に、道路に対する愛着を深めてもらう。また、バイパス工事について、社会資本整備としての道路工場の必要性、工事の特性、地域への配慮等について説明を行い理解を深めてもらった。
15	佐伯	24	地震・津波防災活動	南部地域総合防災訓練参加者	「大分県南部地域総合防災訓練」において、地震・津波に関して、土木事務所専用ブースを設置し、土砂崩壊事例のパネルや津波クイズを行い、広く一般市民に防災・減災に対する理解を得た。
16	豊後大野	24	大野川「河川愛護月間」講習会	市民団体、建設業協会、豊後大野市役所	「河川愛護月間」において、河川に関する有識者である大分大学名誉教授から川に関する講演をしていただくことにより川に対する理解を深めるとともに河川愛護意識の高揚を図ったものである。
17	豊後大野	24	三重新殿線百枝交差点改良に伴う勉強会	百枝小学校、豊後大野警察署、豊後大野市	三重新殿線百枝交差点の改良が進み、通学路が変更するため、百枝小学校児童を対象に、道路の変更点や通学時の交通安全について学んでもらった。

地域協働型土木行政推進事業(土木未来チャレンジ事業) 事業一覧(H22~H24)

No	事務所名	年度	事業名	活動の相手方	活動目的および活動内容
18	豊後大野	24	大野川防災学習	菅尾小学校	九州北部豪雨で被害のあった三重町浅瀬地区の菅尾小学校を対象に川の働きや水害を説明し、近くを流れる川をモデルに小学校の児童に川の働きや水害を説明することで川の「大切さ」や「こわさ」を学んでもらった。
19	豊後大野	24	大野川環境美化活動	久原下区住民、柴北川を愛する会、建設業協会、豊後大野市	「河川愛護月間」において、河川の清掃活動を行い、河川の良好な環境の保全・創出を積極的に推進するとともに、河川愛護思想の普及啓発を図った。
20	玖珠	24	玖珠山国線道路維持活動	玖珠町大字古後 古後地区道路既成会役員	地区住民と土木事務所職員が協働して、未改良区間の交通支障木等の除去作業を行うことにより、道に対して愛着・関心を持ってもらい、地域住民主体となった草刈り等維持作業体制の確立と継続実施を期待する。
21	玖珠	24	菅原戸畑線記念植樹活動	県道菅原戸畑線沿線住民	住民主体による県道改良工事の進捗に合わせた「記念植樹」の実施を協働することにより、道路改良事業に関心を持っていたき、地域住民主体となった維持管理等、道路に愛着をもてることを期待するもの。
22	玖珠	24	日田鹿本線道路維持活動	大宮町自治会	地域住民と協働で道路の施設修繕活動や清掃活動を行うことによって、地域住民主体となった維持管理活動の確立と今後の継続実施を目指す。今回は地域住民とガードレール塗装活動を実施した。
23	玖珠	24	駅館川環境美化活動	地元自治会、建設事業者、宇佐市、北部振興局	身近な自然空間である河川への地域住民の関心の高まりに応えるため、関係団体との協働による良好な河川環境の保全を積極的に推進すると共に、市民の河川愛護意識の醸成を図ることを目的とする。草刈、上流から流れてきたごみ回収を行った。
24	ダム	24	「竹楽」玉来ダム広報活動	竹田市、竹田市観光ツーリズム協会、NPO法人里山保全竹活用百人会	昭和57年、平成2年の竹田大水害を契機として建設が計画された玉来ダムについて、過去の水害の概要およびダム建設の必要性について理解してもらうことを目的として、「竹楽」という場に玉来ダム説明用ブースを設け、より円滑な事業推進を目指す。
25	駅周辺	24	庄の原佐野線、大分駅付近連続立体交差事業見学会	鴛野小学校、吉野小学校	庄の原佐野線(元町、下郡工区)の大分川架橋の計画や高架後の残存鉄道敷の利活用についての説明を行い、自分たちの住んでいる地域のまちづくりと土木事業に興味・関心を持ってもらう。鴛野小学校、吉野小学校児童に対して見学会を実施。
26	駅周辺	24	鉄道残存敷利活用検討協議会作業部会	鉄道残存敷利活用検討協議会作業部会の構成員等	大分駅連続立体交差事業に伴い生じた新たな公共用地(鉄道残存敷)について、学生、子育て世代、高齢者など世代を超えた幅広い意見交換、アイデアの創出の場として作業部会を設置し、将来の利活用・活動の仲間(ネットワーク)づくりを行った。